

特別養護老人ホーム『ローゼンヴィラ藤原』における  
抗原(簡易)検査陽性者の発生とその後の経過について

日頃より当法人の施設・事業所の運営について、ご理解とご協力を頂戴し御礼申し上げます。

さて、去る7月27日に表記の入居者1名に、入院手続きの一環として実施した新型コロナウイルスの抗原検査で陽性反応が確認されました。その後、船橋市保健所により濃厚接触者として指定された入居者4名と接触者として指定された職員18名に対してPCR検査を実施し、結果は全員陰性となりました。また、抗原検査にて陽性が確認された入居者につきましても、感染症法に基づく指定入院医療機関にて実施したPCR検査にて陰性が確認され、8月6日に退院となり、同14日に行われた嘱託医の定期回診時には、感染が疑われる状況ではないとの判定を受けております。

濃厚接触者として指定された入居者4名については、船橋市保健所の指導に基づき、7月27日から14日間の隔離経過観察を実施したところ、特段の体調の変化もなく期間を終了して現在に至っていることをご報告申し上げます。

したがいまして、現在、表記施設内の入居者・利用者・職員に新型コロナウイルス感染者は発生しておりません。

このたびは、皆様にご心配とご迷惑をお掛けいたしました。法人内では、継続して全施設・事業所の感染予防対策の徹底を行っております。今後も感染予防対策について、法人をあげて取り組んで参りますので、皆様のご理解とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年8月17日

社会福祉法人千葉県福祉援護会  
理事長 木村尚子